

目標達成計画

作成日: 令和 1 年 12 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	近隣住民への施設活動紹介も兼ねて、道路に面した場所に掲示板等設置し、事業所自体が更なる地域の一員としての交流に向けた工夫実現が期待される。	道路に面した所に、掲示板を作成し地域への周知を徹底する。	掲示板を作成し、イベント時は告示用のチラシを作成し、地域住民に配布する。	6ヶ月
2	4	当該第三者評価の取組状況報告が望まれる。又事故・ヒヤリハット報告がなされているが、これらの推移グラフ化資料整備による更なる安全、安心への報告工夫が期待される。	1ヶ月ごとに事故・ヒヤリハットのグラフを作成し、統計を取り職員に周知徹底を図る。	事故防止委員会を毎月一回開催し、事故・ヒヤリハットを集計し委員会の取り組みとしてグラフ化する。	6ヶ月
3	8	運営推進会議参加の地域包括支援センターの協力や社協等権利擁護に関する資料入手を得て、更なる権利擁護制度への理解推進が期待される。	地域包括支援センター及び外部機関が開催している権利擁護の研修会に参加する。	研修会の開催情報の情報収集をし職員を参加させる。	6ヶ月
4	35	地域ハザードマップ等入手し、安全な避難場所、所在確認の仕組み整備と近隣住民の参加工夫等が望まれる。	具体的な防災計画を作成し、ハザードマップを各ユニットの入り口に掲示します。	ハザードマップを入手し、防災計画を作成する。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。